

第10回 一橋大学学生ビジネスプランコンテストについて

● 開催概要

このコンテストは、新しいアイデアでビジネスにチャレンジしようと考えている一橋大学生を応援する企画で、株式会社 JOUJU (*1) のご支援を得て行われます。

一次審査(書類審査)、二次審査(プレゼンテーション)を経て決定された最優秀賞受賞者には、賞金に加えて、同様のコンテストが開催されているベトナムのハノイ貿易大学(Foreign Trade University) (*2) においてプレゼンテーションを行うとともに、現地学生と交流する貴重な機会が与えられる予定です。

コンテストで二次審査まで進んだ個人又はチームは、専門家からビジネスプランについての具体的なアドバイスが貰えます。また、最優秀賞受賞者は、ベトナムでの発表に向けて英語プレゼンテーション指導を受けられます。

あなたのアイデアをもとに、Captains of Industry の精神で起業してみませんか? 夢の実現に向けたの第一歩を一橋大学学生ビジネスプランコンテストで踏み出してください。

*1 株式会社 JOUJU(<http://jouju.co.jp/>)は、若い人材の起業家精神を育成することを目的に、本学以外にも、国内では東京大学等、国外では中国の北京大学等に対して寄付をされています。また、ハノイ貿易大学においても、株式会社 JOUJU のご支援により、本コンテストと同様のビジネスプランコンテストが行われています。

*2 ハノイ貿易大学はベトナムの最難関大学の一つであり、実学志向が強いという点で、日本企業の間ではベトナムの一橋大学とも呼ばれています。ベトナムは近年、経済成長が目覚ましく、21世紀において日本にとって重要なパートナーの一つになると考えられています。大学生の学習意欲は旺盛で、エネルギーギッシュです。

● 応募資格、範囲

- ・個人あるいはチーム(大学生に限る)
- ・構成員のうち少なくとも一人は一橋大学に在籍する学部生、大学院生、研究生、交換留学生(代表者は一橋大学に在籍する上記学生に限ります。また、過去の最優秀賞受賞者、当該個人を含むチームは応募することができません。) チーム構成員数に制限はありませんが、代表者を明確にしてください。

- 賞

最優秀賞 1件

賞金 15万円

副賞：ハノイ貿易大学での交流のための渡航費用（上限3名）

（最優秀賞を受賞したチームの中に他大学の学生がいる場合、渡航するメンバーは本学の学生を優先して構成すること。）

優秀賞 2件

賞金 5万円

- スケジュール

スケジュール内容	日程
応募申請書と企画書の提出	5月1日～6月30日
一次審査結果通知	7月25日
一次審査通過プランのブラッシュアップ	8月～9月上旬
二次審査(プレゼンテーション)および結果発表	10月5日
渡航に関する事前オリエンテーション	10月上旬
最優秀賞受賞者・チームへの英語によるプレゼンテーション指導	11月
ハノイ貿易大学でのプレゼンテーション	11月下旬～12月上旬(予定)

- 審査について

(1) 一次審査について

・指定期日までに提出された応募書類で審査します。

※提出された応募書類は返却いたしません。

・応募申請書と企画書はホームページからダウンロードできます。

・企画書は、ビジネスプランコンテストの内容を、図表等を含めてA4用紙10枚以内にまとめたものとします（必ずWord形式で作成すること）。独自のアイディアに基づいたビジネスプランであれば、テーマ等は問いません。ただし、言語は日本語とします。

- ・一時審査を通過した5～6チームが二次審査に進みます。ただし、選ばれるチーム数は、応募状況、応募数によって変動します。
- ・一次審査通過者には二次審査の当日までの間に、一次審査からプランについてのアドバイスをもらい、プランをブラッシュアップする機会が与えられます。

(2) 二次審査について

- ・二次審査は、パワーポイントを使用したプレゼンテーションによって行われます。言語は日本語とします。(発表時間15分間、質疑応答10分間)
- ・審査は、4名(予定)の審査員(本学の教員、OBを含むビジネスパーソン)によって行われます。新規性、市場性、実現可能性、事業持続性、社会性、企画提案内容のわかりやすさ等の観点から、総合的に判断します。二次審査においては、プレゼンテーション資料も含めて、効果的にプレゼンテーションが行われたかも審査対象に加わります。

企画提案内容は、独自のアイデアに基づくものとし、すでに発表されているもの※と同じ、あるいは類似していることが判明した場合は選考から除外し、また審査結果発表後であっても賞を取り消すものとします。ここでいう「類似」とは、既存のビジネスプランや実際のビジネスを模倣したことが明らかであるもの、もしくは既存のビジネスプランや実際のビジネスを意図的に模倣していない場合でも、提出したビジネスプランに固有となる新規性・独自性が見られないと判断されるものと定義します。

※既に他のコンテストへ応募した企画であっても、同一のメンバーによるものであれば応募を妨げません。

(3) 選考結果の通知・結果発表について

- ・一次審査結果は、応募代表者にメールで通知します。
- ・二次審査結果は、二次審査当日に発表されるほか、一橋大学のホームページに掲載します。また、受賞者の名前・写真等を本学の刊行物等に掲載することがあります。

(4) その他

- ・受賞者は、ハノイ貿易大学でのプレゼンテーションを辞退できません。
- ・受賞者は、英語によるアカデミックプレゼンテーション指導を受講していただきます。

★ よくあるお問い合わせ

Q.1: チームに他大学の学生が所属していても大丈夫でしょうか?

A.1: 代表者が一橋大学に在籍してさえいれば、他のメンバーの在籍大学は問いません。詳しくは上記「応募資格・範囲」をご覧ください。

Q.2：一人でも応募できますか？

A.2：はい、応募は一人でも可能です。詳しくは上記「応募資格、範囲」をご覧ください。

Q.3：どのようなプランを作成したらいいのでしょうか？

A.3：テーマの制約はありません。独自のアイデアに基づいたビジネスプランであれば、テーマ等は問いません。よく分からない場合は、応募申請書の項目を参考にしてください。（ただし必須項目ではないので、あくまで参考としてください。この項目を利用しなくても、審査に影響はありません。）詳しくは応募要項の「審査について (1)一次審査について」をご覧ください。

Q.4：選考はどのように行われるのですか？

A.4：一次審査では、提出されたビジネスプランを書類審査し、優秀と判断されたチームが、5～6件程度、二次審査に進みます。二次審査では参加チームのプレゼンテーションと質疑応答について採点し、最優秀賞、優秀賞を決定します。詳しくは応募要項の「・審査について(2)二次審査について」をご覧ください。

Q.5：一次審査後のメンバーの追加や二次審査当日の代理発表は可能ですか？

A.5：一次審査後のメンバーの追加や変更は、公平性を保つために不可とします。また、二次審査会当日の代理発表は可能ではあるが審査対象外とします。

Q.6：応募者数はどのくらいですか？

A.6：2018年 応募：10組	二次審査：5組
2017年 応募：14組	二次審査：5組
2016年 応募：15組	二次審査：5組
2015年 応募：21組	二次審査：5組
2014年 応募：23組	二次審査：5組
2013年 応募：21組	二次審査：5組

Q.7：一人で複数のプランを出してもいいのでしょうか？また、複数のチームに所属して応募することはできるのでしょうか？

A.7：はい、できます。一人でも、あるいは他のチームに加わっても、応募できる件数に一切制限はありません。ただし、全く同一のメンバーで複数のプランを提出した場合、一次審査を通過できるのは最大そのうちの一つのみとなります。

Q.8：個人情報の取り扱いはどうなっていますか？

A.8：一橋大学学生ビジネスプランコンテストに提出された個人情報は、当コンテストの運営以外の目的には使用されません。

Q. 9 : 参加するのに費用はかかりますか？

A. 9 : いいえ。登録料や参加料などはありません。ただし応募のための資料作成の費用（印刷代・PP 作成費等）は自費負担となります。

Q. 10 : ハノイ貿易大学ではどのような活動をするのでしょうか？

A. 10 : ハノイ貿易大学で開催される学生ビジネスプランコンテストの優勝チームとプレゼンテーションおよび意見交換を英語で行います。懇談会や市内見学など交流も行われます。現地企業訪問を行ったこともあります。

応募・問い合わせ先

一橋大学学生ビジネスプランコンテスト学生事務局（I-Brücke）

E-Mail hit.businesscontest@gmail.com

Facebook : <https://ja-jp.facebook.com/HBPC.student>

Twitter @hit_BC

一橋大学 研究・社会連携課

〒186-8601 国立市中 2-1

TEL 042-580-8058

FAX 042-580-8050

E-Mail res-sr.g@dm.hit-u.ac.jp